



私は希望の星を見る

Chifumi Fujii/Winter Garden Presents

R-18  
ADULT ONLY

本当は知ってたの

全部やさしい嘘だって

手を離したら

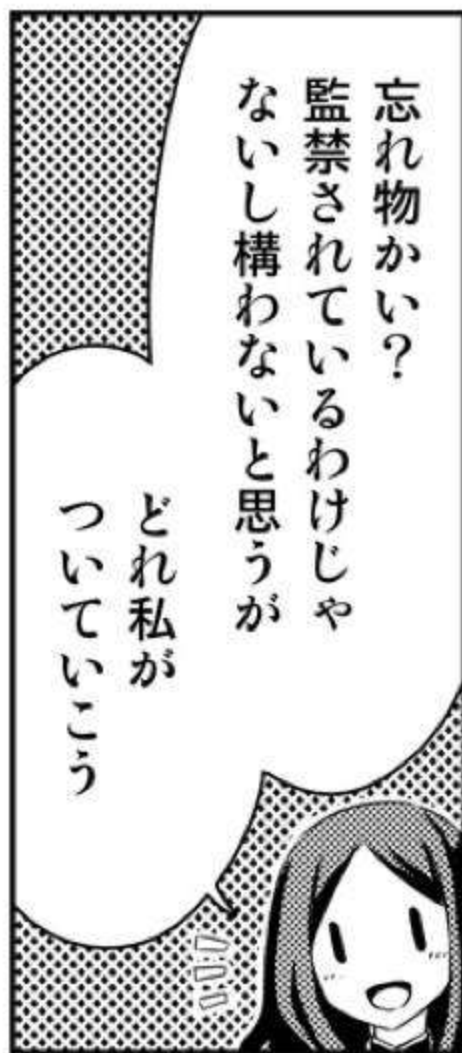
もう二度と会えないから

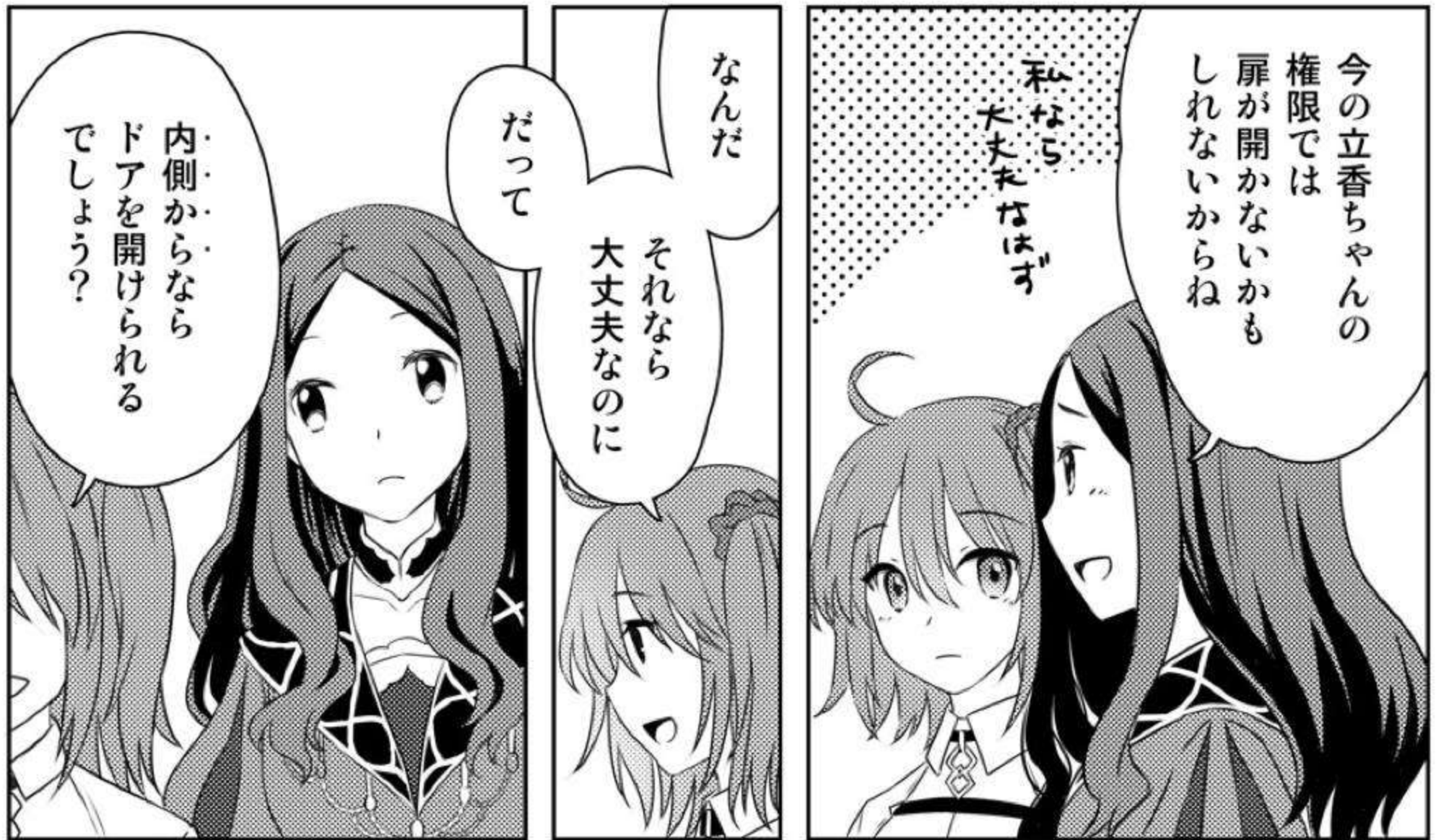
ほんの少し

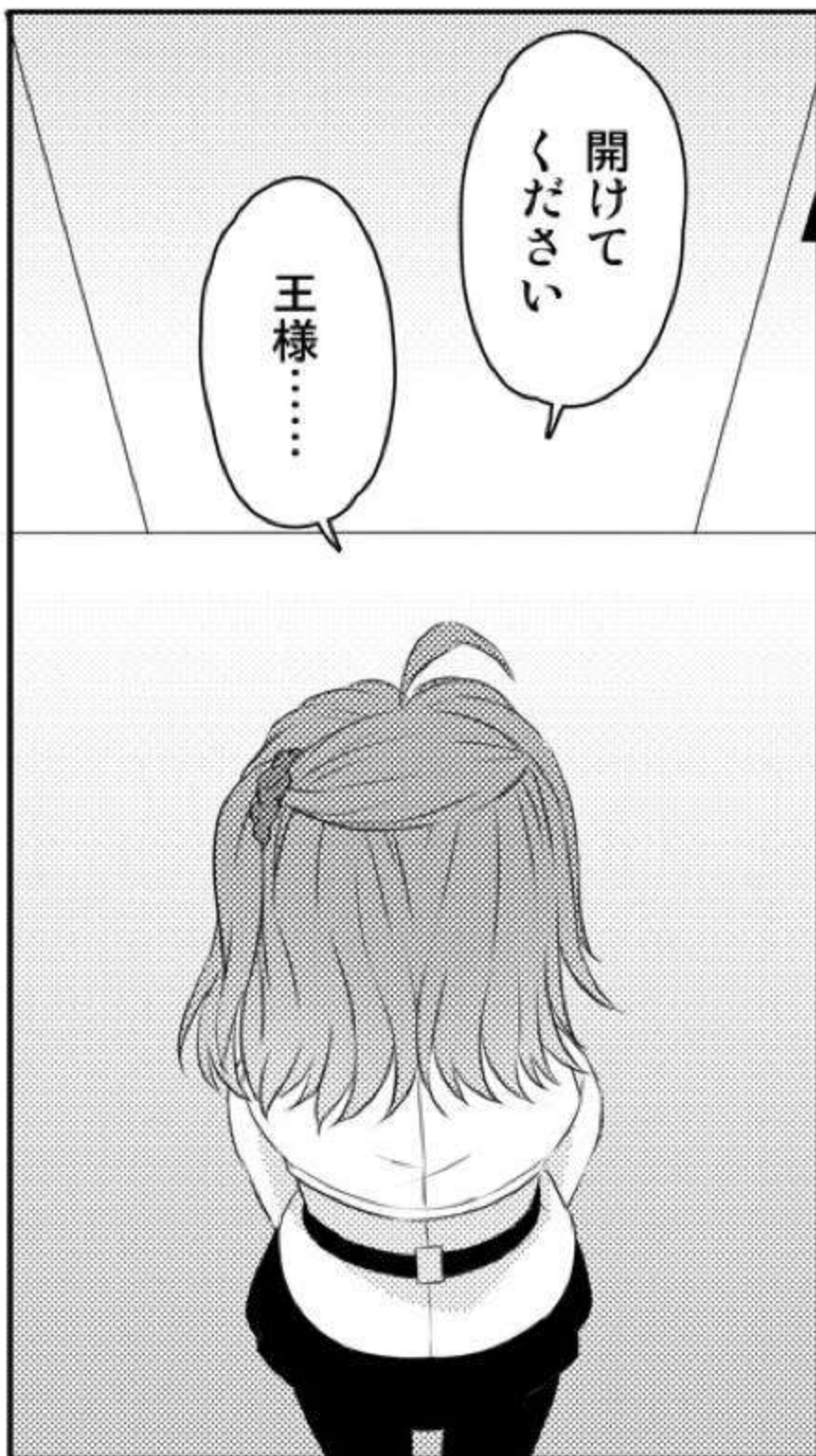
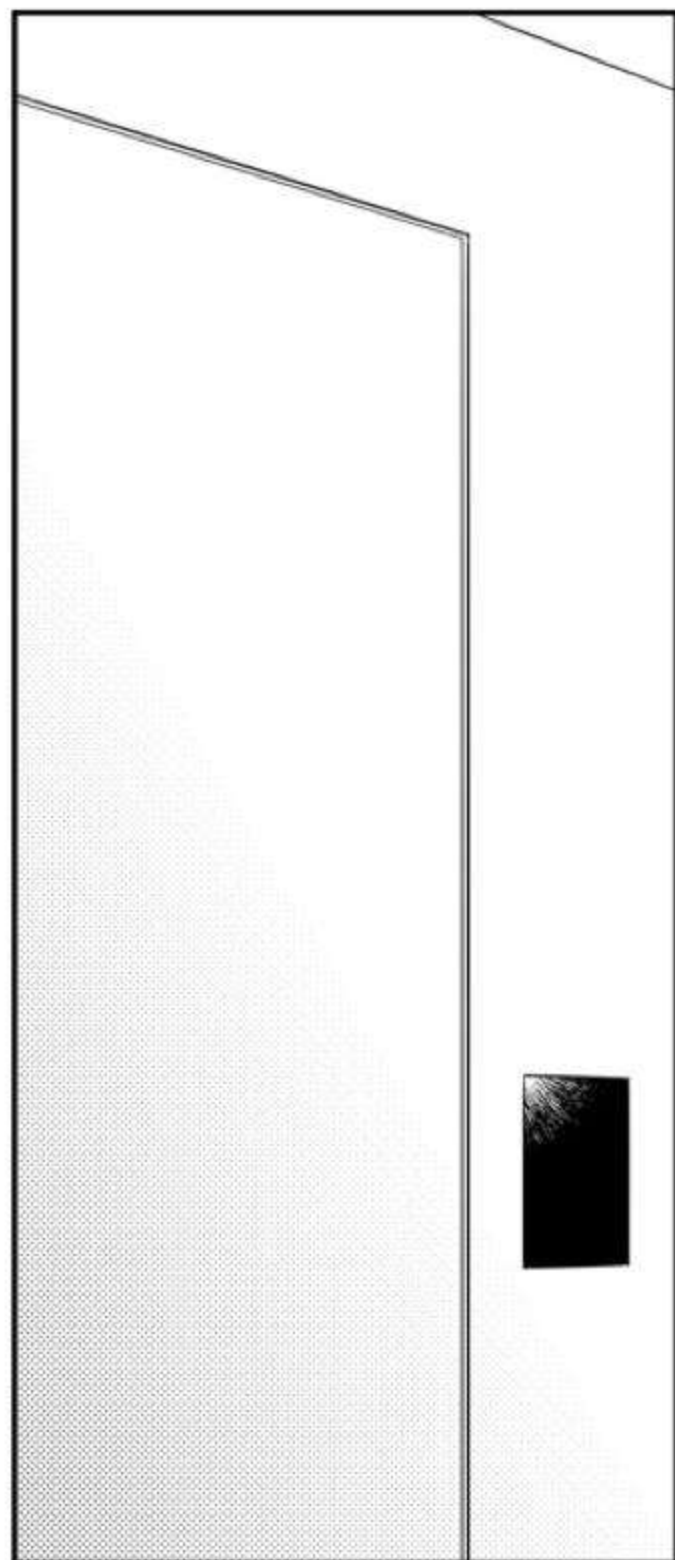
指先が触れあう瞬間を

作ってくれただけ

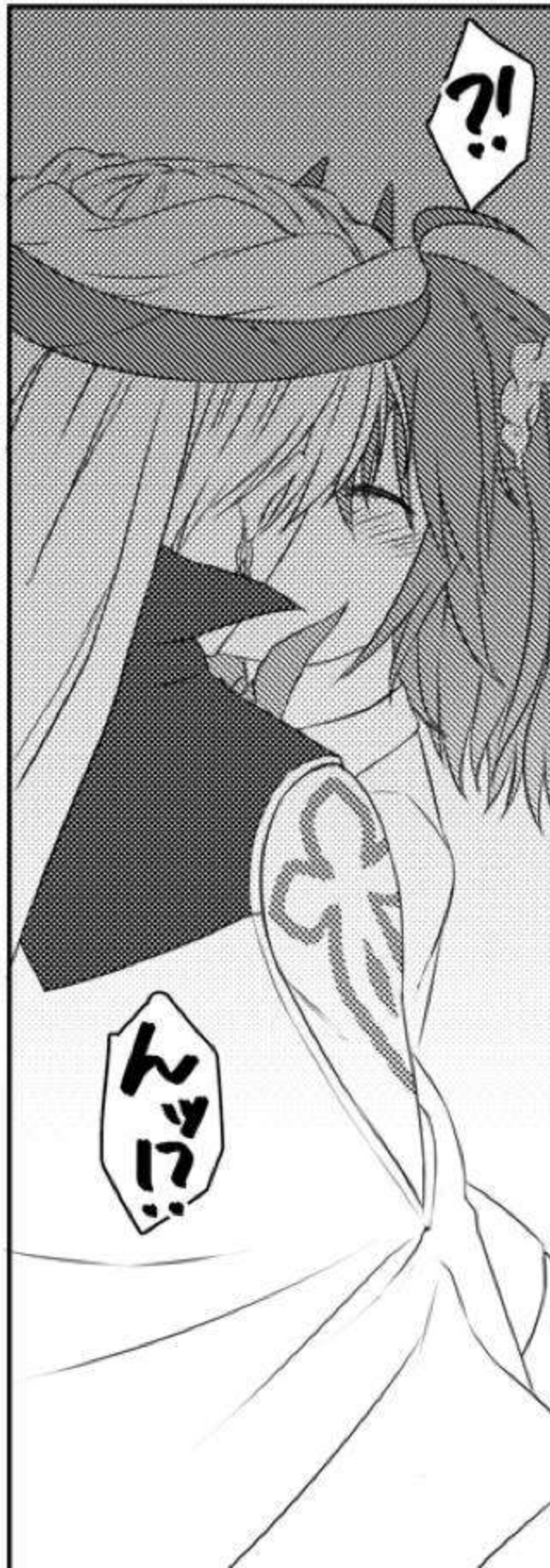
















我が今も座に  
帰らずにいるのは  
貴様のマイルームに  
いたからであらうな

キヤスターは  
魔力の消費が  
少ないのも大きい

カルデアの電力に  
頼ることなく

貴様の魔力で我を  
支えるのは  
不可能ではないが

もう少し効率を  
考えねばならんな



他にも色々理由はあろうが  
それらもほんの一時を  
支えるにすぎない

あとわずかで  
我も座に帰すだろう

我と魔力の  
供給経路を結ぶか？





はあ...



非常時とはいえ  
このような貧相な小娘を  
抱くことになろうとは



...する

王様のためなら  
なんだってする！



...



存外に  
興奮するな



不敵なまじろ  
言葉もどきどき



その先は  
魔術師としても  
：女性としても  
知らなくて：

だから  
優しくしてほしい  
なあ...なんて：



よかろう

これは心躍るな!

ふはははは!  
凡百のサーヴァントが  
集うカルデアで  
貞操を守っていたとは!

フツ



なれば一晩かけて  
ゆっくり溶かしたい  
ところではあるが  
少ない時間なりに  
鄭重になそう  
ではないか





ごきげん  
だあ...



重畳だが  
生娘の抱き方など  
忘れておるぞ



さて...こうで  
あったかな?





当然だ  
我はこの世の贅と悦の  
全てを知る男だぞ

はい  
王様って  
上手なんですね

フッ



心地よいか？



私の初めて  
誰にもあげないで  
よかったです

ん？

三



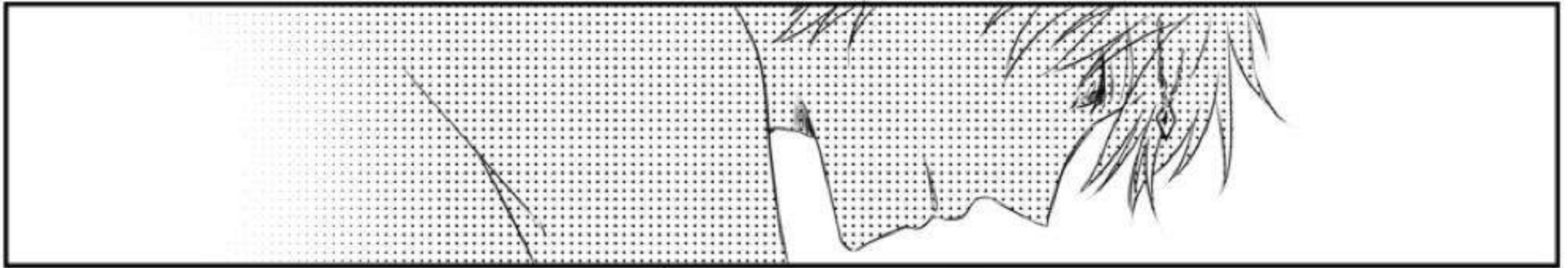
それではまるで  
我のために  
とっておいたように  
聞こえるぞ

あはは  
そうですよ



王様にあげた  
かったから

誰にお願いされても  
ずっと断って  
きたんです…



ハハッ

なかなか愛い事を  
言いよるわ

??

氣勢が  
上がったぞ

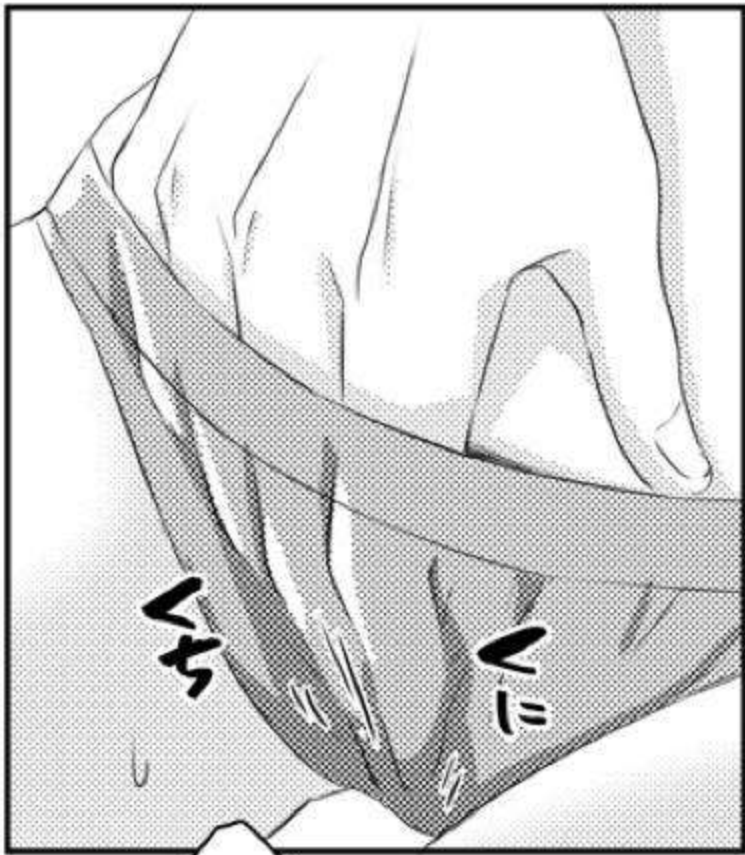
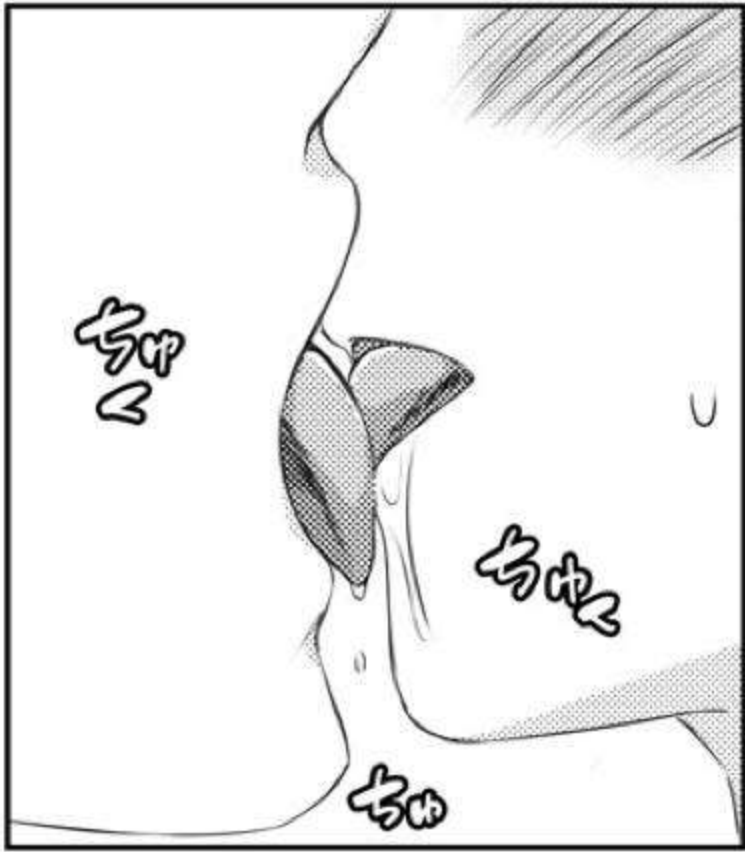


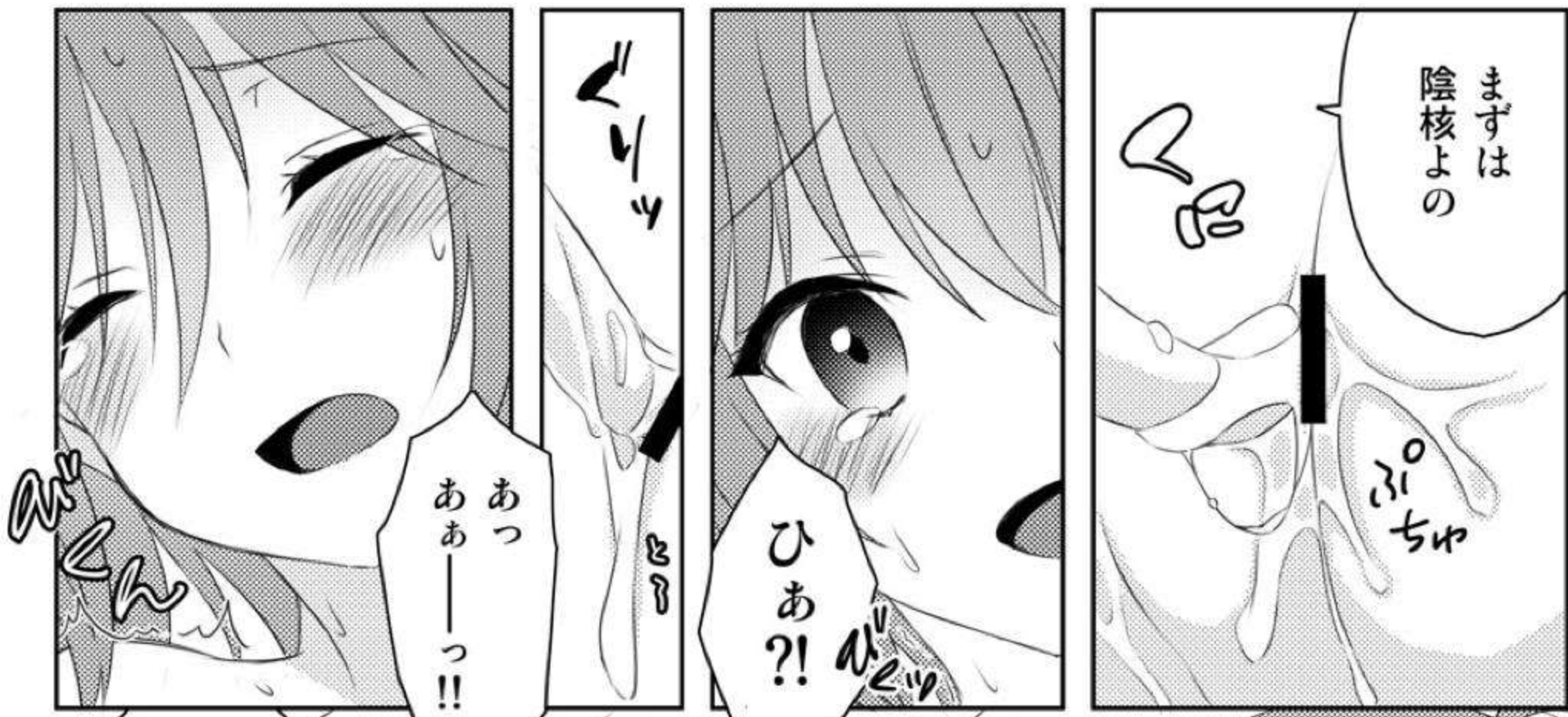
キヤッ

?!

グッ









仕方がない

ああっ

ひっ?!

ひあっ



おらー

優しくしてくれるって言ったのに

たわけ、しておるではないか

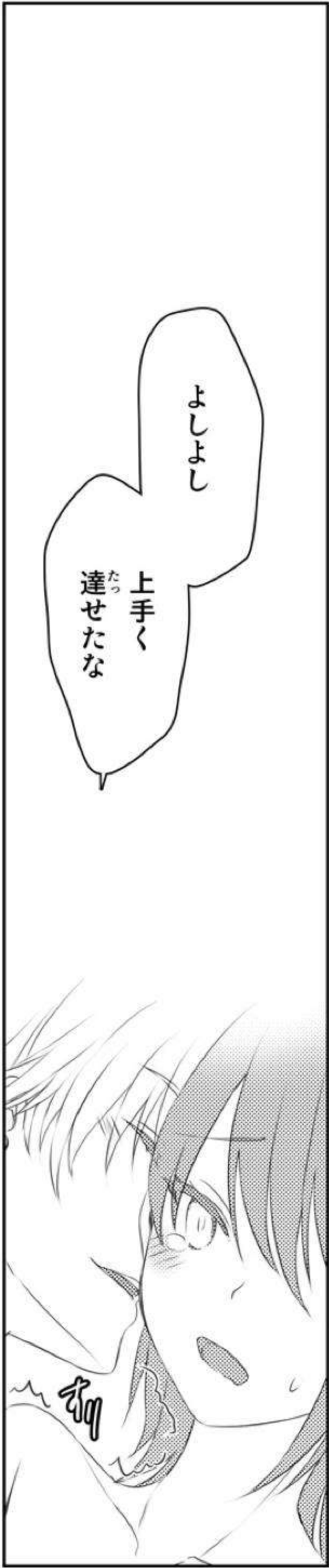


我が尊顔を拝しておれ



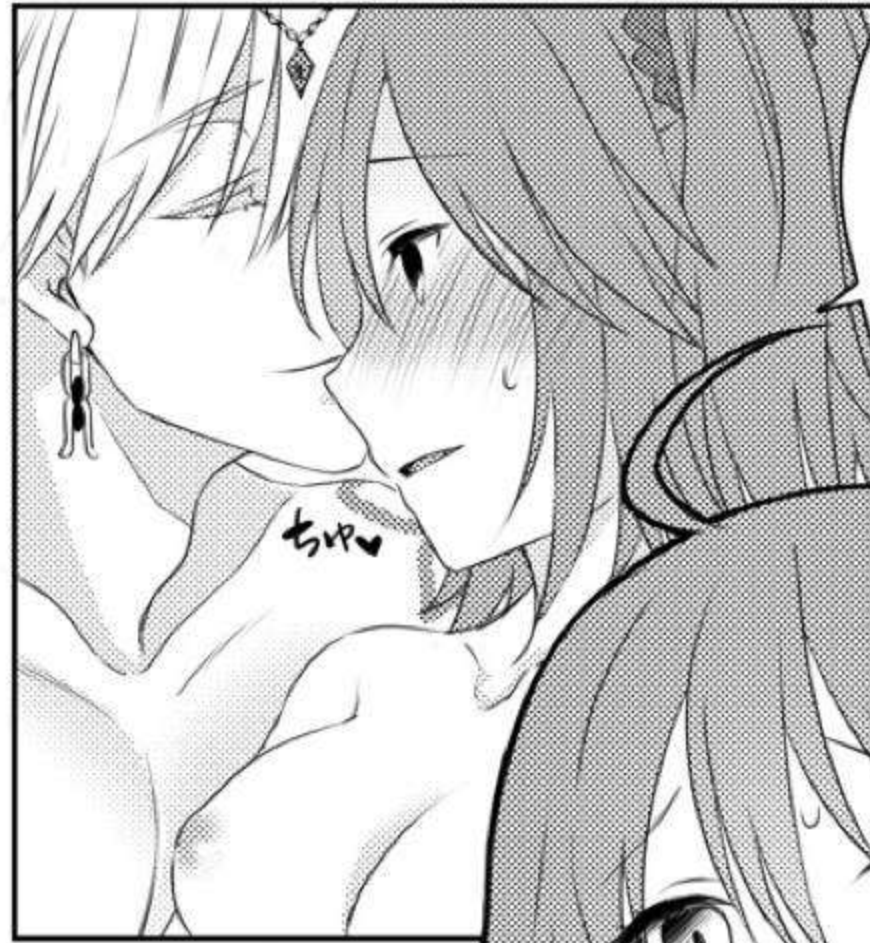
馬鹿者

顔をそらすやつがあるか



倦怠を  
楽しみたい  
であろうが

休んでいる  
ヒマはないぞ



少し指を  
入れるゆえ

ア  
ッ

痛みがあれば  
申せ



貴様の  
よいところを  
探そうではないか



っっ?!

ぐぐぐ



ん?



ッ!!

ぐぐぐ



このへんで  
あろうか...



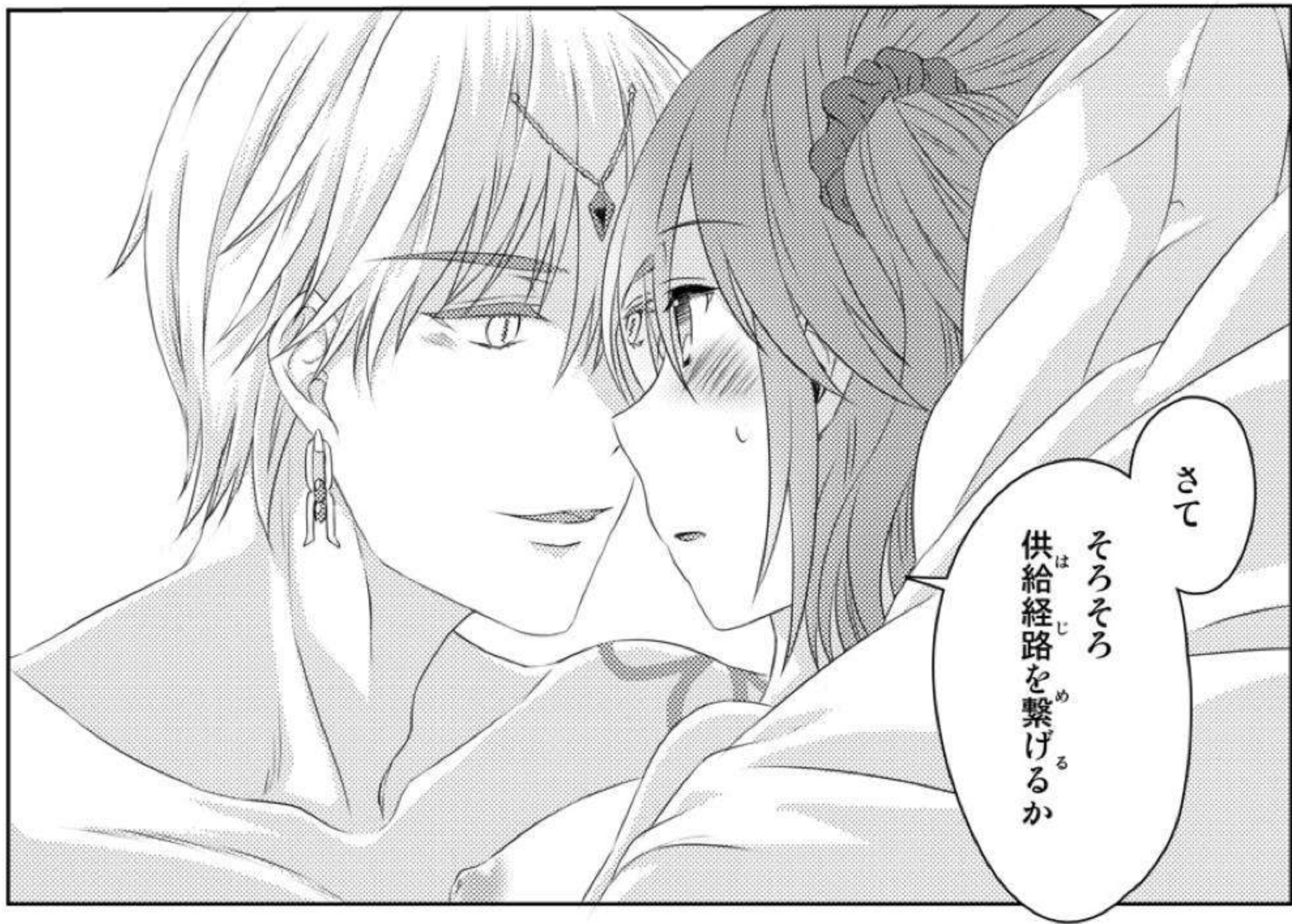
素直な反応は  
貴様のとりえよ



よさげで  
あるな



して  
具合はどうか？



さて  
そろそろ  
供給経路を繋げるか











貴様  
瞳を濡らしておるが  
よもや痛みでも  
あるのか



今こんなこと  
思っちゃいけないって  
わかってるのに

うれしくて

みんな  
大変なときなのに

これは私を  
好きだからしてる  
んじゃないのに

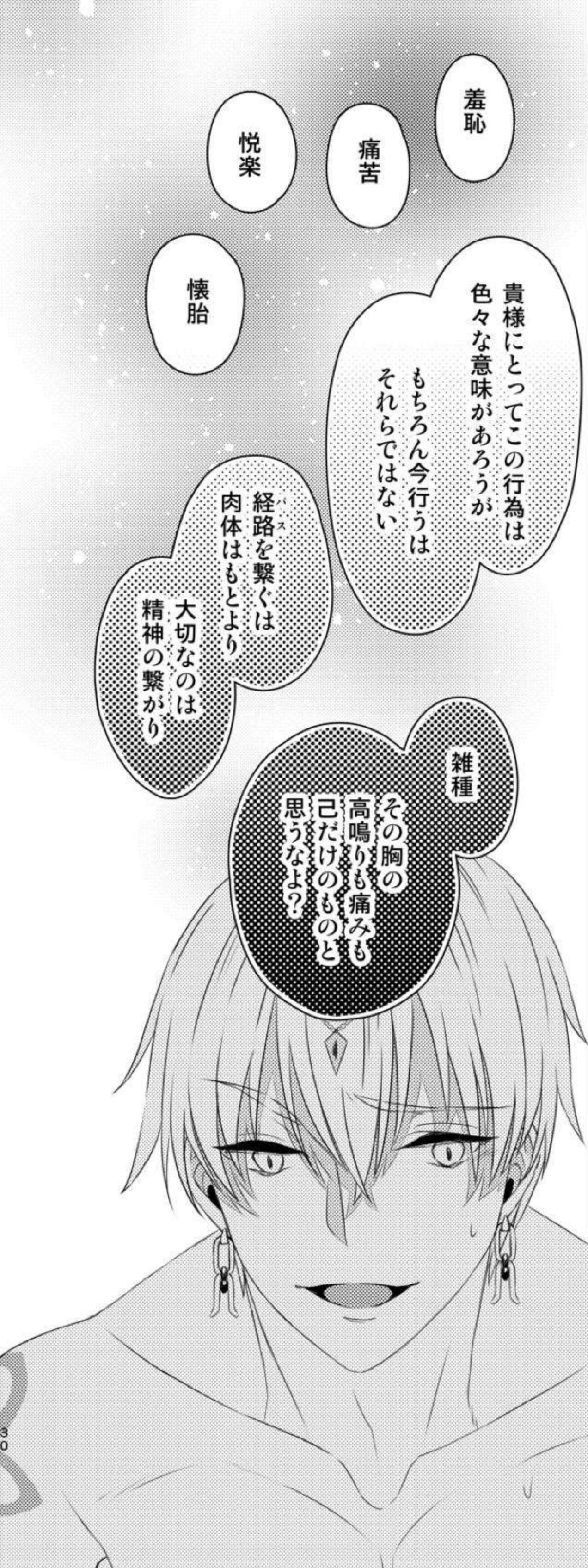
でも王様が  
優しく触れて  
くれるから

勘違いしちゃ  
だめなのに

それなのに  
今すごく幸せで

そう思っちゃ  
ダメなのに――





羞恥

痛苦

悦楽

懐胎

貴様にとってこの行為は  
色々な意味があるうが

もちろん今行うは  
それらではない

経路を繋ぐは  
肉体はもとより

大切なのは  
精神の繋がり

雑種

その胸の  
高鳴りも痛みも  
己だけのものと  
思うなよ?



フ

フハハハハ!

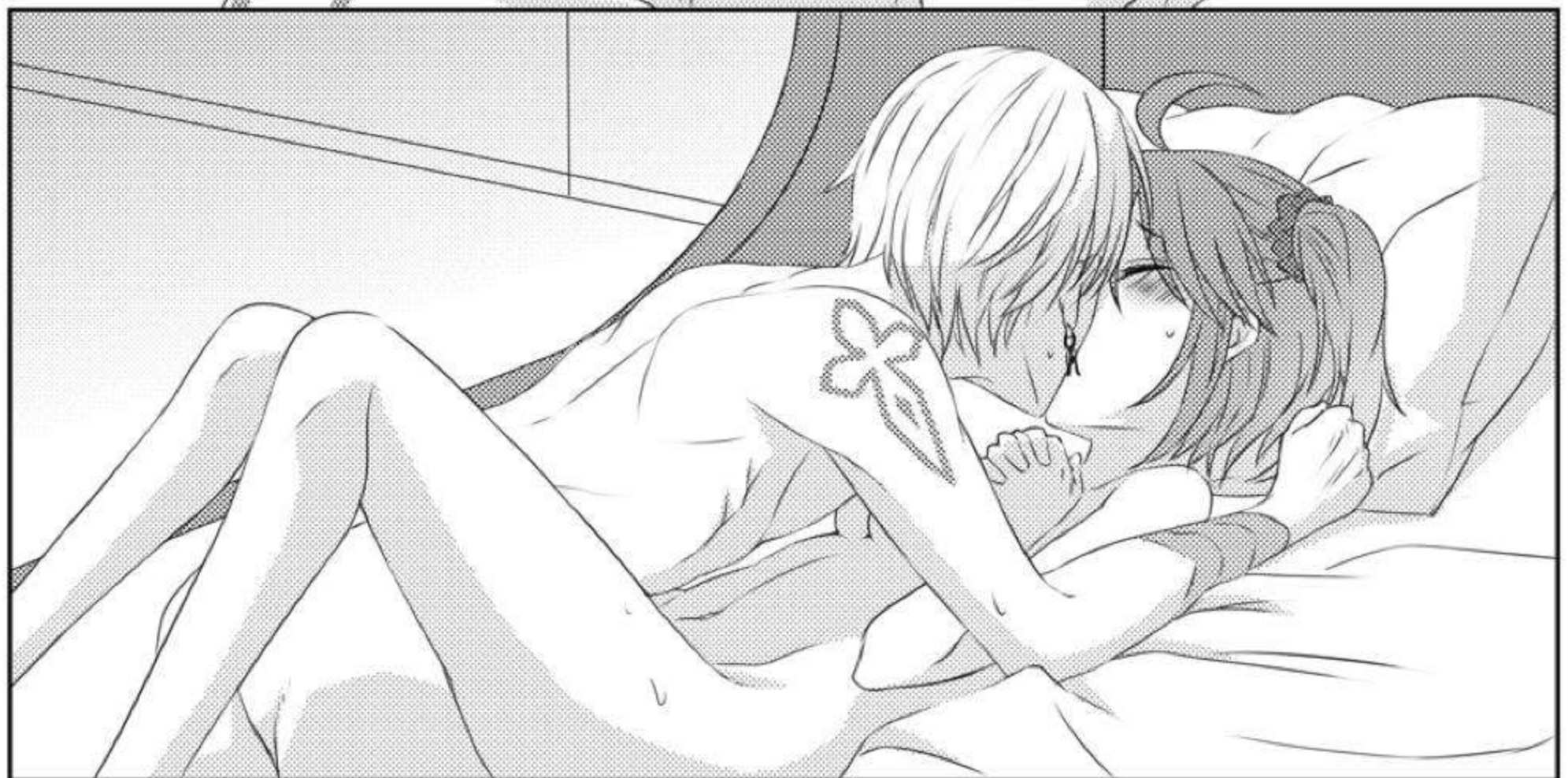
なにを言い出す  
かと思えば  
くだらん!



だがよい  
実に愛いな

なに安心する  
がよい

我に抱かれて  
法悦せぬ者など  
おらぬわ!







光栄に思えよ？



特に赦す



うあ…っ

ああ…っ

んあっ









フー



.....

ああ

そばにいるとも



離れがたいな

ゆき  
ゆき



なあ雑種

は

ゆき

はっ

ゆき



これを  
抜いてしまえば  
終いとは  
名残惜しい  
ものよ



王様  
いなくならない  
よね...?



おしまい.....?



未練は  
なくなっただかい？



おや



ウズン



だがまあ

あんな姿を  
見せられて  
はなあ……



まあそれで  
覚悟できたなら  
いいさ



未練などではない  
必要なことを  
したまですよ

フニッ



少々奪いすぎた  
魔力は注ぎ戻して  
おいたゆえ

後は頼んだぞ  
ダ・ヴィンチ氏



任されたとも！

もちろん  
君の霊基もね

……では  
しばしの別れ  
であるな

息災にすごせ



虚数の海の向こう  
凍てつく白い闇

吹雪にかすむ目の前には  
殺戮<sup>オブリチニキ</sup>猟兵の影と

もう二度と会えないと  
思っていた  
後ろ姿

それはたとえ  
一時の幻であろうとも





私は希望の星を見る

おくづけ 「私は希望の星を見る」

発行日：2018/4/30

発行：Winter Garden

URL：<http://www.wintergarden.net/>

印刷：ハイビジョン印刷ドットコム(株式会社サングループ)

18歳未満の閲覧、購入を禁止させていただきます

無断転載、複製、アップロード等を禁止させていただきます

"I see my only hope star."

Winter Garden Presents

Gilgamesh(Caster) x Ritsuka

FGO Fan Book #1